

2025/05/22やさしいせいふく上映会MT🧡

今週1週間の目標:

日時: 2025/05/01 21:00~22:00
進行: ありさ、ちづる
議事録:
タイムキーパー:
録画:

総務部							広報部			
みのり	うか	いお	さかもん	えま	みなみ	ほたる	なお	れんぞう	うか	さかもと

製品開発部				デザイン部			新メンバー!!!				
みなみ	えま	いお	かのん	ほたる	かのん	れんぞう	りり	あおい	ありさ	まりん	ゆあ

0. 三つの100 / 15分

テーマ	体調・余裕・気分

各部報告共有【各部3分目安】
[進捗管理シート](#)の確認、ぐぐちやのToDoの確認

部	担当	内容
総務	みのり うか いお さかもん	【1週間の進捗】 ・ ・ 【TODO】

	えま みなみ ほたる	● ●
広報	なお れんぞう うか さかもん あおい りり まりん ありさ	【1週間の進捗】 ● ● 【TODO】 ● ●
製品開発	みなみ えま いお かのん ゆあ	【1週間の進捗】 ● ● 【TODO】 ● ●
デザイン	ほたる かのん れんぞう	【1週間の進捗】 ● ● 【TODO】 ● ●
人事	うか なお かのん	【1週間の進捗】 ● ● 【TODO】 ● ●

共有・承認・構想
[【確定版】22814-新体制](#)

企画書作成チーム

ありさ、ちづる

渉外チーム

さかもん、りた

はじめに稲垣さんにコンタクトをとる！

その後登壇者対応をメインに

広報チーム

あおい、さかもん、えま先輩

メディアと企業を呼ぶ

スケジュール管理チーム(MTの設定や全体の統括)

ありさ、ちづる

はじめに...動画の最終フィードバック👥

- 音楽二番目
- ティザーあり

1. daren氏の返信を受けて

日時決定: 7月11日 17:00~19:00(16:00からとってる)

会場の設定

[Cotton protocol](#)

2. 日比谷図書文化館について【決定】

☆☆日比谷図書文化館(公共)稲垣さん推し

3万

新橋/有楽町

事前に撮影許可の申請の必要がある

<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/space/hibiyahall/>

交流会はしにくいかもしれないけど、そこはあまり心配しなくても○

あおい 千代田区立の図書カードをつくれたら作る！！

→申し込みできました

担当者の方から追って請求書が送られてくるそう

金額

収入: 80x1000=80000

支出: 備品利用費 29400

施設利用費 65000

パネリスト謝礼+交通費45000

3. Peatixの設定

<https://yasashi-seifuku.peatix.com>

<https://peatix.com/group/16469663>

→こっちのリンクから共同管理者になれる

残り:ヘッダー、文章

ヘッダー

→写真をちづるちゃんに送る

文章

→さかもんが文章を作る

学生団体「やさしいせいふく」ドキュメンタリー上映会 ～大人と学生が考える服飾産業の未来～

はじめに

「その服、どこから来たか知っていますか？」

私たち学生団体「やさしいせいふく」は、普段何気なく身に着けている衣服の背景にある環境問題や人権問題について、SNSでの発信、学校での講演会、商業施設でのワークショップを通して、広く知っていただくための活動をしています。オーガニックコットンTシャツの企画・販売も行っており、昨年7月には、その生産現場であるインドのコットン農家や繊維工場を訪れました。

今回のイベントでは、私たちがインドで撮影・制作したドキュメンタリー映像を上映します。オーガニックコットン農家の方々や繊維工場働く人々へのインタビューを通して見えてきた、服飾産業を生産の過程で支えるインドのリアルな姿を映し出します。

そしてイベント後半には、稲垣貢哉氏をモデレーターに、US Cotton Trust Protocol CEOのDaren Abney氏をお迎えし、やさしいせいふくメンバーと大量生産・廃棄、環境負荷、人権問題など、繊維産業が抱える問題にどう向き合い、解決していくか。企業、業界団体の取り組みや課題、未来への展望を議論します。

この上映会が、服飾産業の未来について、企業の方々、教育関係者の方々、そして学生や生活者の皆さんと共に考え、行動するきっかけとなることを願っています。

イベント概要

- 日時: 2025年7月11日(金) 17:00～19:00 (開場: 16:45)
- 会場: 日比谷図書文化館 日比谷コンベンションホール
- 内容: インド取材ドキュメンタリー上映、パネルディスカッション
- 対象: アパレル企業関係者、教育関係者、服飾産業の課題に関心のある方、学生等
- 参加費: 1,500円(学生は無料)

- 主催：学生団体「やさしいせいふく」
- 申込：本Peatixページより
- 問合せ：officialschbra@gmail.com

登壇予定者：

- Daren Abney 氏 (US Cotton Trust Protocol CEO)
- 稲垣 貢哉 氏 ()
- やさしいせいふくメンバー

タイムテーブル

- 17:00-17:10 (10分) オープニング、団体紹介
- 17:10-17:45 (35分) ドキュメンタリー映像上映
- 17:45-17:55 (10分) 休憩
- 17:55-18:25 (30分) パネルディスカッション
- 18:25-18:55 (30分) Q&Aセッション
- 18:55-19:00 (5分) 写真撮影、クロージング

主催：学生団体「やさしいせいふく」

服飾産業の環境・人権問題解決を目指し、SNS発信、講演、ワークショップ、GOTS認証オーガニックコットンTシャツ販売等を行っています。

- Instagram: @official_schbra
- ウェブサイト: URL

こんな方におすすめ

- アパレル・繊維業界のサステナビリティに関心のある方
- 教育関係者、学生
- エシカル消費やSDGsに関心のある方
- 学生の活動を応援したい方

皆さまのご参加を心よりお待ちしております！

4. パネルディスカッションのイメージ・構成

構成

- 目的
 - 私たちの映像作品でも焦点が当てられているように、近年繊維産業における環境問題や労働問題が国際的に注目されています。大量生産・大量廃棄、環境負荷の高い素材の使用、不透

明なサプライチェーンにおける人権問題など、企業が解決を求められる課題が多くあります。本パネルディスカッションでは、アパレル企業の関係者や有識者を招き、これらの課題にどう向き合い、解決していくかを探ります。

- コットン／サプライチェーンの透明性
- その上で、貴社には、これらの問題解決に向け具体的にどのような事業を行っているのか、またその過程でどのような困難があるか等を共有していただきたいです。
- 解決策として具体的に実践できること
- 誰が
 - やさしいせいふくメンバー
 - Darenさん(US Cotton Protocol CEO)
 - 稲垣貢哉さん
 - Arunさん／Hugo Boss／トルコの農家
 - 対談内容を事前に送って、ビデオで答えてもらう
- 何を
 - Darenさんからの映像への感想
 - USコットンプロトコルの意義
 - 環境負荷のデータを出すことで、どれだけ改善されたのか
 - GOTSやOCSなどの認証との違い
 - 参加企業のモチベーションは？
 - 日本のマーケットの課題(稲垣さん)
 - そこに対して、Darenさんの見解／アドバイス
 - USCTPIはどのように、消費者とコミュニケーションを取っているのか
 - 年次レポートを公表することで、ブランドの意識が上がるのか？
 - 稲垣さん→学生に質問
 - どういう解決策がいいか学生の意見を聞く
 - 農家側のメリット(高く買ってもらえるのか？)
 - USCTPIは綿農家以降のプロセスに関する人権問題についてどう取り組むのか？
 - CTPのコットンを買う、アパレル企業はどう考えているのか？
 - USCTPIのコットンを使っていたらEUに売りやすい？
 - 日本の企業で参加しているブランドはありますか？
 - アメリカの消費者の志向
 - ファストファッション始まりの地だけど、そのトレンドに変化があったのか
 - 消費者思想が変わったとしたら、それは服飾産業に影響を与えているのか
 - そもそもなぜこの取り組みが始まったのか
 - 他の国に広まる余地はあるのか？
 - このコットンを買う企業側のメリット
- どんな形式で
 - 稲垣さん(ファシリ案)
 - 途中途中で話をまとめる役

- 学生2／Darenさん
- 稲垣さんが、学生、Darenさんに企業の目線で質問をしていく
- さかもんが上映会自体の司会

5. 広報活動

誰に拡散をするかのリストアップ

📌 情報管理シート

1. メール（今まで関わった方 支援者）
 - a. 📌 情報管理シート
2. Line→Think ／ 山藤先生周り
3. インスタ・ツイッター
 - a. DM
 - b. ストーリー
 - c. フィード
4. 他の学生団体の子たち
 - a. ReF
 - b. Cartena
 - c. Yusakiちゃん
 - d. Earth Day
5. 家庭科クラブ
6. Facebook
7. 稲垣さん経由
 - a. 織研新聞
 - b. 稲垣さんのclient
8. WWF金子さん／WWD向さん
9. TSI／タキヒョー／スタイレム、そこら辺のNetwork
10. 企業審査会とか

値段→2000にする??

→ 想定人数を60人にする

5.メモ

あと三週間ぐらいでオープンにできるように目標

パネルディスカッション内容は担当者が決め始めておく

→さかもん、りたちゃん、みのり、

キャプション&英訳確認に回せます

キャプション英訳

6. 今後の予定、やること

- ・ヘッダーを作る(ちづる)
- ・Peatixの文章(さかもん)
- ・当日来れるメンバーの確認(ちづる)
- ・ヘッダーの素材の写真をちづるちゃんに渡す(みのり)
- ・参加費をあげる(あおい)
- 企業1500円で(会場費を賄うためと記載しておく)
- ・パネルディスカッションの内容を詰める(あとで)
- ・当日誰がこれるか確認、役割分担、動き(あとで)
- ・当日の進行(あとで)
- ・

- ・ティザー動画をYouTubeにアップロードする